

基本操作

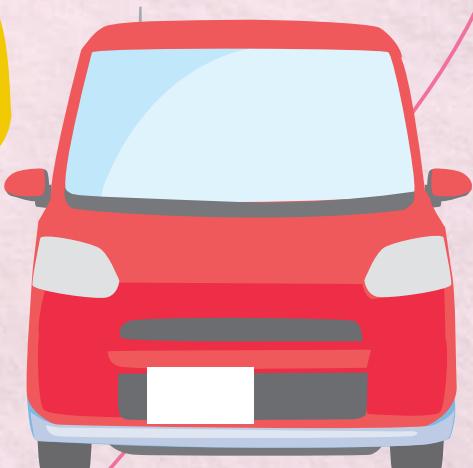
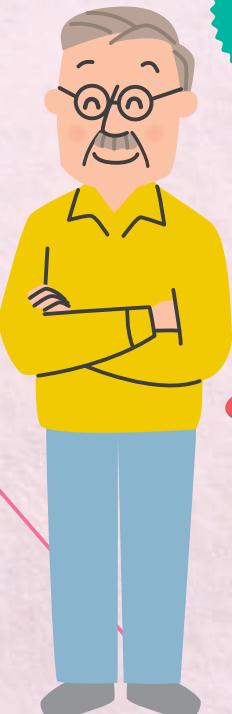
各部の名称と使い方

警告灯・表示灯

万一のときは

クイック ガイド

クルマの使い方が
すぐワカル



*車種やグレードにより装備の有無があります。また各機能の操作方法や配置が異なる場合があります。
詳しくは別冊の取扱説明書をご参照ください。

Light you up



DAIHATSU

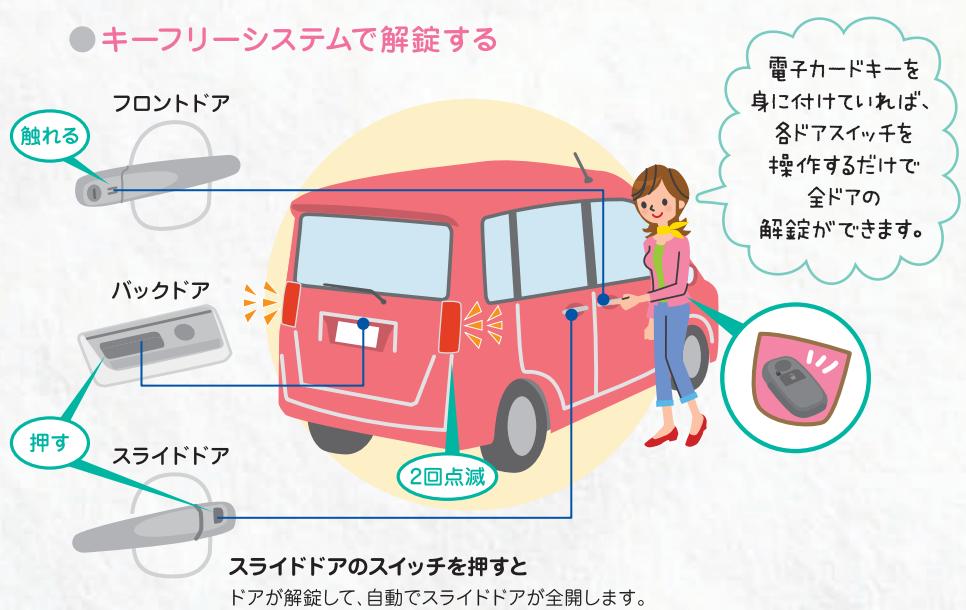
基本操作

クルマに乗る

● ワイヤレスリモコンで解錠する



● キーフリーシステムで解錠する



運転姿勢を調整する

● 正しい運転姿勢



● 前後の調整



● 角度と高さの調整



シートベルトを着用する

● 着けるとき

ねじれないように

「カチッ」と音がするまでバックルの中にプレートを差し込む



● 外すとき

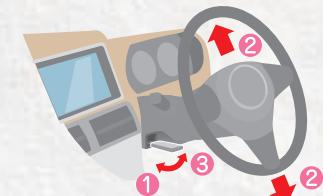
片手でベルトを押さえながらバックルのボタンを押す



ハンドルを調整する

ハンドルの高さを調整することができます。

- ① レバーを押し下げる
- ② ハンドルを上下に動かし調整する
- ③ レバーを引き上げ固定する



基本操作

ミラーを調整する

ルームミラーの調整

● 防眩ルームミラー

レバーを手前に引くと後続車のヘッドライトの反射をやわらげます。

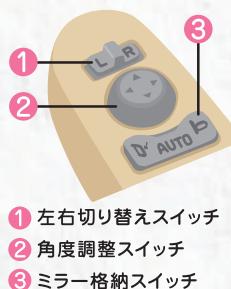


ふちを持ちミラーの鏡面には触れないように正しい運転姿勢でルームミラーを合わせます。

ドアミラーの調整



● 電動タイプ



- ① 左右切り替えスイッチ
- ② 角度調整スイッチ
- ③ ミラー格納スイッチ

● 手動タイプ

【格納のしかた】
格納は手で行います。

【調整のしかた】
(鏡面可動タイプ)
鏡面部分を押して角度を調整します。

(ピボットタイプ)
ドアミラー全体を動かして角度を調整します。

エンジンをかける

エンジンをかける前に次のことを必ず確認してください。

- ❗ パーキングブレーキがかかるている ❗ シフトレバーが「P」レンジにある

● プッシュボタンスタート

- ① 電子カードキーを携帯しブレーキペダルをしっかりと踏む
エンジンスイッチの表示灯が緑色(■)に点灯します。



② エンジンスイッチを押す



ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押すと次のようにモードが切り替わります。

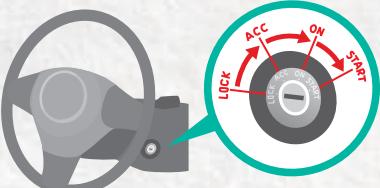
OFF (表示灯:消灯) → ACC (表示灯:緑色点滅) → ON (表示灯:緑色点滅)

ハンドルがロックされる状態 オーディオ、ドアミラー、すべての電装品が使える状態 使用できる状態

↑ 「P」レンジのとき ↑ 「P」レンジ以外のとき

● メカニカルキー

ブレーキペダルをしっかりと踏み、キーを差し込みエンジンスイッチを「START」の位置まで回す



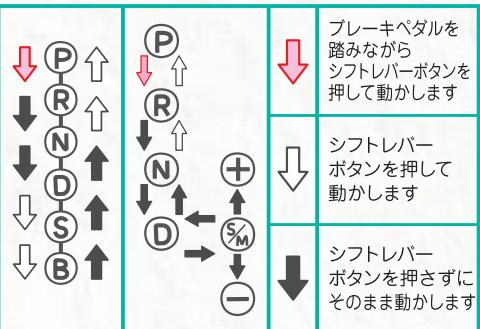
基本操作

シフトを操作する

- 駐停車中にシフトレバーを操作するときは、必ずブレーキペダルを踏んだまま操作する
- 「P」や「R」レンジにするときは、お車を完全に停止させてから操作する

各シフト位置の働き

P	パーキング	駐車または、エンジン始動
R	リバース	後退
N	ニュートラル	動力が伝わらない状態
D	ドライブ	通常走行 速度に応じて無段階で自動的に変速
S	スポーツ	坂道や山間地などの走行 エンジンブレーキが必要なとき
B	ブレーキ	強いエンジンブレーキが必要なとき 急な上り坂や下り坂などの走行
M	マニュアル	マニュアルモード走行 〔S〕レンジのときに「+」または「-」に操作



パーキングブレーキを解除する

ハンド式

- ブレーキペダルを踏みレバーを軽く引き上げながら親指でボタンを押す
- ボタンを押したままいっぱいまで下げる



消灯

足踏み式

ブレーキペダルを踏みながら
「カチッ」と音がするまで踏み込み、ゆっくり離す



電動式

ブレーキペダルを踏みながらスイッチを押す



エンジンをとめる

- お車を完全に停止させる



- シフトレバーを「P」レンジにする



- エンジンスイッチを押す

お車から離れるときは、
表示灯が「OFF (■)」に
なっていることを確かめてください。

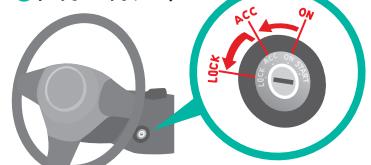
プッシュボタンスタート



- ブレーキペダルをしっかりと踏み、
キーを押し込みながら

「LOCK」の位置まで回して抜く

メカニカルキー



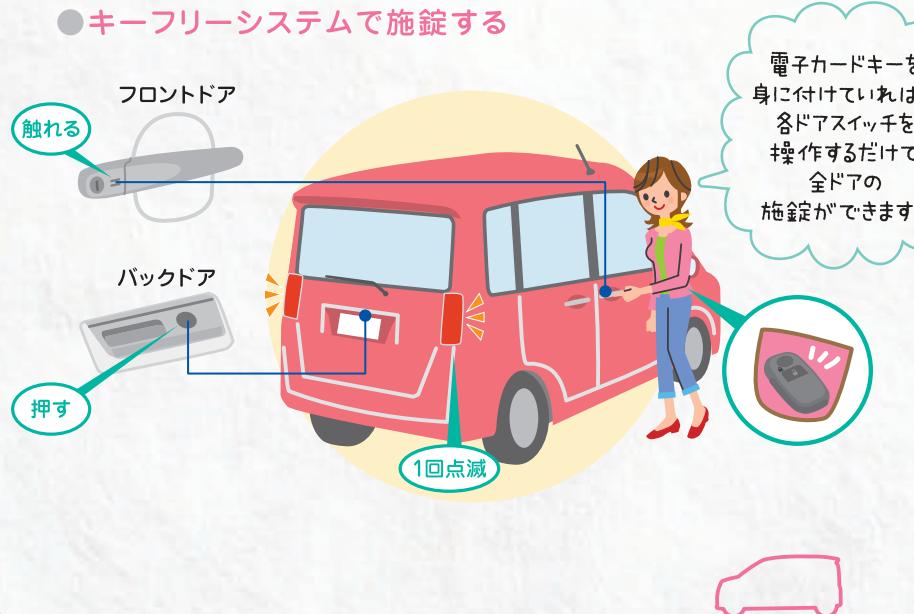
基本操作

クルマから離れる

● ワイヤレスリモコンで施錠する



● キーフリーシステムで施錠する



給油する

給油を行う前に次のことを必ず行ってください。

- エンジンを停止し、ドアとドアガラスを閉め、体の静電気を除去する

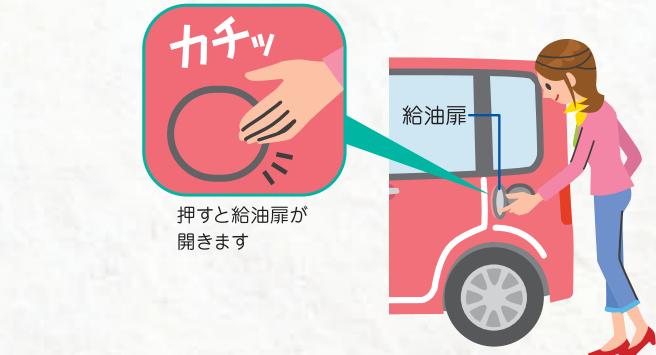
● 給油口の位置

メーター内の燃料計に給油口の位置を示す表示があります。

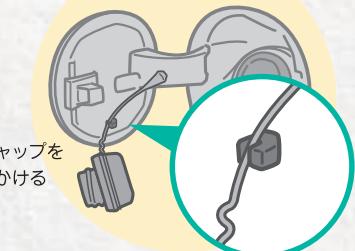
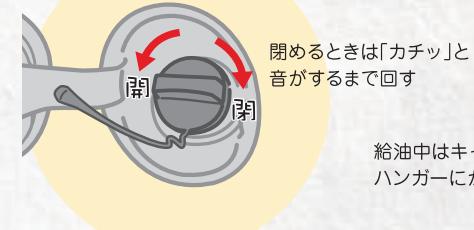


● 給油扉を開ける

運転席ドアが解錠された状態で、給油扉を「カチッ」と音がするまで押す



● フューエルキャップの開閉



● 給油扉を閉める

各部の名称と使い方

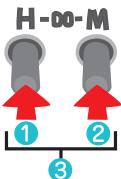
運転席まわりにあるレバーやスイッチ
は操作したらどうなるの？①



ディスプレイ切り替え／調整スイッチ



- マルチインフォメーションディスプレイ
- スイッチを押すごとに、表示が切り替わります。



メーターの時計調整

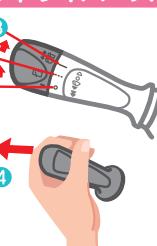
- ボタンを押して時刻を調整することができます。
- “時”を調整する(H)
 - “分”を調整する(M)
 - “分”を00にする

ワイパースイッチ



- 停止
- 間欠作動
- 低速作動
- 高速作動
- 一時作動
- ウォッシャー液を出す
ワイパーが連動して作動します。

リヤワイパースイッチ



- 停止
- 約4秒間低速作動したあと間欠作動
- 通常作動
- ウォッシャー液を出す

ステアリングスイッチ



ステアリングスイッチに
対応しているオーディオ・
ナビゲーションシステムで
使用することができます。

ディスプレイの表示切り替え、
画面の表示設定ができます。



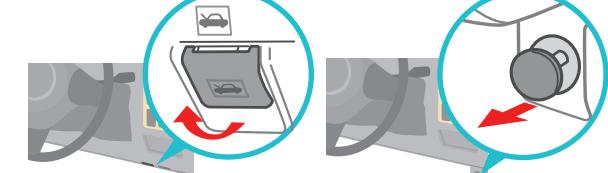
POWERモードに
切り替わります。



全車速追従機能付ACCと
LKCの設定ができます。

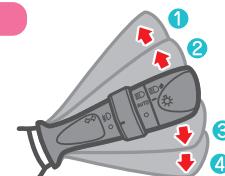


ボンネットオープナー



方向指示スイッチ

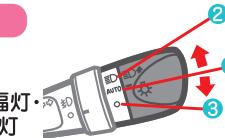
- 左折
- 左側へ車線変更
(レバーを途中で保持※)
- 右側へ車線変更
(レバーを途中で保持※)
- 右折



※②または③の位置にレバー操作し、すぐに離したときは方向指示灯が3回点滅します。

ランプスイッチ

- AUTO 自動点灯・消灯
- ヘッドランプ・車幅灯・
番号灯・尾灯が点灯
- 車幅灯・番号灯・尾灯が点灯
(車速約3km/h以下で自動点灯しているときに操作)
- 消灯
(車速約3km/h以下で約1秒以上操作)



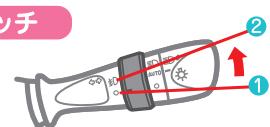
ハイビームにする

- ヘッドランプ点灯時
ハイビームに切り替え
- レバーを引いている間、
ハイビームを点灯



フォグランプスイッチ

- 消灯
- 点灯



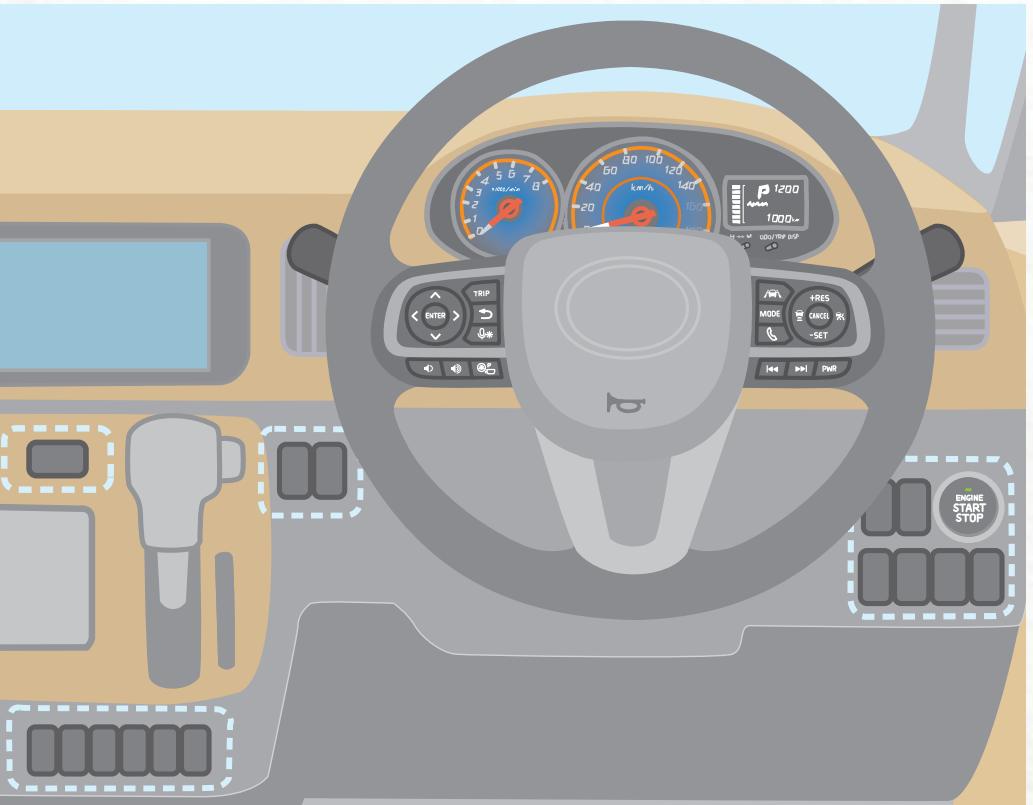
各部の名称 と使い方



運転席まわりにあるレバーやスイッチ
は操作したらどうなるの？②

運転席まわりにあるスイッチで様々な機能を作動

させたり、停止したりすることができます。



各部の名称と使い方

ドアについているスイッチはどうしたらいいの?



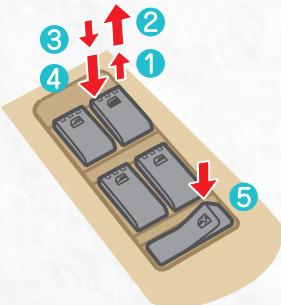
集中ドアロック



運転席ドアのロックレバーを施錠（または解錠）すると、すべてのドアが施錠（または解錠）されます。

施錠されても、車内の運転席ドアハンドルを引くとすべてのドアが解錠され、ドアが開きます。

パワーウィンドウ



- ① 閉める
- ② 自動全閉（運転席のみ）※
- ③ 開ける
- ④ 自動全開（運転席のみ）※

※途中で停止するときは、スイッチを反対側へ軽く操作します。

- パワーウィンドウロックスイッチ
- ⑤ スイッチを押すと、運転席以外のドアガラスが作動不可になります。お子さまが誤ってドアガラスを開閉することを防止できます。

チャイルドプロテクター



お子さまなどが誤ってドアを開けるのを防ぎます。レバーをLOCK（施錠）側にしてもくと車内からドアを開けることができなくなります。



〈リヤドア〉

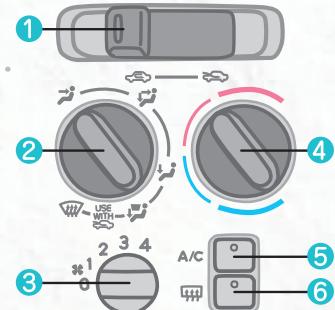
〈スライドドア〉

エアコンの操作

マニュアルエアコン

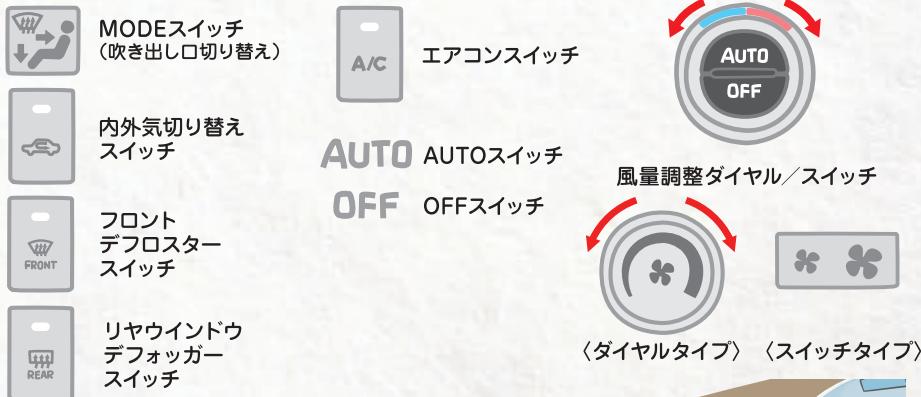
温度と吹き出し口、風量を手動で調整します。

- ① 内外気切り替えレバー
- ② 吹き出し口切り替えダイヤル
- ③ 風量調整ダイヤル
- ④ 温度調整ダイヤル
- ⑤ エアコンスイッチ
- ⑥ リヤウインドウデフォッガー



オートエアコン

設定温度に合わせて吹き出し口や風量などを自動で調整します。



窓の曇りを取りたい

フロントガラスの曇りを取る

〈マニュアルエアコン〉 〈オートエアコン〉

- A/C ONにする
FRONT にダイヤルを合わせる
※外気導入モードにして使用してください。

リヤガラスの曇りを取る

〈マニュアルエアコン〉 〈オートエアコン〉

- FRONT ONにする
REAR ONにする



警告灯・表示灯一覧

異常に点灯／点滅 ただちに安全な場所に停車しダイハツサービス工場にご連絡ください。

●ブレーキ警告灯



●充電警告灯



●油圧警告灯



●高水温警告灯



異常に点灯／点滅 取扱説明書を確認しダイハツサービス工場にご連絡ください。

●ブレーキ警告灯



●エンジン警告灯



●CVT警告灯



●SRSエアバッグ・
プリテンショナー警告灯



●ABS警告灯



●オートブレーキホールド
作動表示灯



●パワーステアリング
警告灯



●LEDヘッドライト
警告灯



●LEDヘッドライト
警告灯



●キーフリー警告灯



●ロングスライド
警告灯



●オートハイビーム・
ADB警告灯



●スマートアシストOFF表示灯
点滅 または
点灯



●車線逸脱警報OFF表示灯
点滅 または
点灯



●スマートアシスト故障警告灯
スマアシ故障



●マスター ウォーニング



●ACC警告灯



●LKC警告灯



●コーナーセンサー表示灯



●マスター ウォーニング



マスター ウォーニングが同時に点灯

マスター ウォーニングが同時に点灯

異常に点灯／点滅 取扱説明書を確認しダイハツサービス工場にご連絡ください。

●スリップ表示灯



点灯

●eco IDLE OFF
表示灯



点滅

●4WD警告灯



点灯

●ブレーキオーバーライドシステム・
ドライブスタートコントロール警告灯



点滅

取扱説明書を参照し、正しい対処を行ってください。

●キーフリー警告灯



高速
点滅

車内に
電子カードキーが
ないとき

●キーフリー警告灯



点滅

電池消耗しているとき

●スマートアシスト停止警告灯



スマアシ停止

スマートアシストの機能が
停止したとき

●eco IDLE表示灯



高速
点滅

アイドリングストップ中に
次の操作をしたとき
・運転席ドアを開けた
・運転席シートベルトを外した
・ポンネットを開けた

●4WD警告灯



点滅

4WDシステムがオーバー
ヒートしたとき

●4WD警告灯



高速
点滅

4WDシステムが
オーバーヒートして
FF(前輪駆動)走行に
切り替わったとき

●BSM OFF表示灯



点滅

レーダーセンサー周辺の
リヤバンパーに
雨、雪、氷、汚れなどがあるとき

●RCTA OFF表示灯



点滅

レーダーセンサー周辺の
リヤバンパーに
雨、雪、氷、汚れなどがあるとき

●ブレーキオーバーライドシステム・ドライブスタートコントロール警告灯



点灯

・運転中にアクセルペダルとブレーキペダルを同時に踏んだとき
・アクセルペダルを踏み込んだまま、シフトレバーを操作したとき

●手放し運転警告灯



点灯

ハンドルの手放し運転を
しているとき

●半ドア警告灯



点灯

いずれかのドア
またはポンネットが
開いているとき



警告灯・表示灯一覧



取扱説明書を参照し、正しい対処を行ってください。

●燃料残量警告灯



燃料残量が少なくなると点灯

●助手席シートベルト締め忘れ警告灯



助手席のシートベルトを着用していないとき

●パーキングブレーキ表示灯・未解除警告灯



点灯 パーキングブレーキがかかっているとき

●運転席・助手席シートベルト締め忘れ警告灯



運転席、または助手席のシートベルトを着用していないとき

●後席シートベルト締め忘れ警告灯



後席のシートベルトを着用していないとき

●パーキングブレーキ表示灯



点滅 パーキングブレーキが
オーバーヒートしたとき
・パーキングブレーキの作動が停止したとき

各装置の作動／非作動状態を表示します。

●BSM OFF表示灯



点灯

●RCTA OFF表示灯



点灯

●ドアミラーインジケーター



車線逸脱警報作動灯



点灯



車線逸脱警報OFF表示灯



点灯

●車線認識表示灯



●ハンドル操作支援作動灯



●ACC SET表示灯



SET

●ACC表示灯



●クルーズコントロール表示灯



●LKC表示灯



LKC

●先行車表示灯



●ACC OFF表示灯



●LKC OFF表示灯



●オートハイビーム・ADB作動灯



●コーナーセンサー表示灯



●オートブレーキホールドスタンバイ表示灯



(O) HOLD

●eco IDLE表示灯



●パワーモードインジケーター



●オートブレーキホールド作動表示灯



点灯

●ブレーキ操作要求表示灯



BRAKE

各装置の作動／非作動状態を表示します。

●方向指示表示灯・非常点滅表示灯



●ハイビーム表示灯



●フロントフォグランプ表示灯



●低水温表示灯



●セキュリティ表示灯



●尾灯表示灯



●スリップ表示灯



点滅

●VSC OFF表示灯



●TRC OFF表示灯



●エコドライブインジケーター



●eco IDLE表示灯



●eco IDLE OFF表示灯



点灯

万一のときは



エンジンがかからないときは

スターターは回っているのにエンジンがかからない

- 燃料が入っていない可能性があります。給油してください。
- 燃料を吸い込み過ぎている可能性があります。再度、エンジンをかけてください。
- エンジンイモビライザーシステムに異常がある可能性があります。

スターターがゆっくり回る／室内灯・ヘッドライトが暗い／ホーンの音が小さい、または鳴らない

- バッテリーあがりの可能性があります。
- バッテリー端子がゆるんでいる可能性があります。

スターターが回らない

- 電装品の断線やヒューズ切れなど、電気系統異常の可能性があります。
- 異常の種類によっては、エンジンを一時的な処置でかけることができます。

- ハンドルロックシステムに異常がある可能性があります。

スターターが回らない／室内灯・ヘッドライトが点灯しない／ホーンが鳴らない

- バッテリーあがりの可能性があります。
- バッテリー端子が外れている可能性があります。

外部から強い衝撃を受けてエンジンが止まったときは

- フューエルポンプシャットオフシステムが作動している可能性があります。
- 燃料漏れのおそれがあるときはエンジンを再始動せず、ダイハツサービス工場にご連絡ください。
- エンジンを再始動するときは、エンジンスイッチをOFFまたはACCに戻してから行ってください。

故障したときは

ハザードスイッチを押し、非常点滅灯を点滅させながら、お車を路肩に寄せ停車する

- 非常点滅灯は、故障などでやむを得ず路上駐車する場合、他車に知らせるため使用します。

高速道路や自動車専用道路では、次のことにつなぐ

- 同乗者を避難させる
- 車両の50m以上後方に発炎筒と停止表示板を置くか、停止表示灯を使用する
・見通しが悪い場合はさらに後方に置いてください。
・発炎筒は、燃料漏れの際やトンネル内では使用しないでください。
- その後、ガードレールの外側などに避難する



停止表示板・停止表示灯について

- 高速道路や自動車専用道路でやむを得ず駐停車する場合は、停止表示板または停止表示灯の表示が、法律で義務付けられています。
- 停止表示板・停止表示灯のご購入については、ダイハツサービス工場にお問い合わせください。



車両を緊急停止するには

万一、お車が止まらなくなったときの非常時のみ、次の手順で車両を停止させてください。

① ブレーキペダルを両足でしっかりと踏み続ける

② シフトレバーを「N」レンジに入れる

シフトレバーが「N」レンジに入った場合 シフトレバーが「N」レンジに入らない場合

- ③ 減速後、お車を安全な道路脇に停める
- ③ ブレーキペダルを両足で踏み続け、可能な限り減速させる

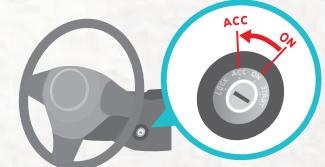
④ エンジンを停止する

④ キーフリーシステム エンジンスイッチを3秒以上長押しするか、素早く3回以上連続で押してエンジンを停止する

メカニカルキー エンジンスイッチをACCにしてエンジンを停止する



〈キーフリーシステム〉



〈メカニカルキー〉

水没したときは

万一、車両が水没したときは、落ち着いて次のように対処してください。

- まずシートベルトを外してください。
- ドアを開けることができる場合、ドアを開けて車外に出てください。
- ドアを開けることができない場合、パワーウィンドウスイッチでドアガラスを開けて窓から車外に出てください。
- パワーウィンドウスイッチでドアガラスが開けられない場合、落ち着いて車内外の水圧差がなくなるまで浸水するのを待ってからドアを開けて車外に出てください。

万一のときは



けん引について

けん引は、できるだけダイハツサービス工場または専門業者にご依頼ください。その場合は、レッカー車または、車両運搬車を使用することをおすすめします。やむを得ず他車にロープでけん引してもらう場合は、車両積載車までの移動など、できるだけ短距離にとどめてください。

パンクしたときは

タイヤパンク応急修理セット装着車

タイヤパンク応急修理セット装着車には、スペアタイヤが搭載されていません。タイヤがパンクしたときは、タイヤパンク応急修理セットで応急修理することができます。釘やネジなどが刺さった程度の軽度なパンクを応急修理できます。(パンク修理剤ボトル1本につき、応急修理できるタイヤは1本です)パンクしたタイヤの損傷状況により、タイヤパンク応急修理セットでは応急修理できない場合があります。

スペアタイヤ(応急用タイヤ)装着車

パンクしたタイヤを備え付けのスペアタイヤ(応急用タイヤ)と交換してください。

電子カードキーが正常に働かないときは

電子カードキーと車両間の通信が妨げられたり、電子カードキーの電池が切れたときは、キーフリーシステムとワイヤレスリモコンが使用できなくなります。このような場合、メカニカルキーを使ってドアを開けたり、電子カードキーでエンジンを始動したりすることができます。

エンジンの始動方法

① シフトレバーが「P」レンジの状態でブレーキペダルを踏む

② 電子カードキーを図のようにエンジンスイッチに接触させる
※エンジンスイッチの表示灯が緑色(●)に点灯します。

③ エンジンスイッチを押す

● 処置をしても作動しないときは、ダイハツサービス工場にご連絡ください。

● キーの電池が消耗しているときは、新しい電池に交換してください。



メカニカルキーを使って
ドアの施錠・解錠ができます。



バッテリーがあがつたときは

ブースターケーブルと12Vのバッテリー付き救援車があれば、エンジンを始動させることができます。
詳しくは、別冊の取扱説明書をご参照ください。

オーバーヒートしたときは

次のような場合は、オーバーヒートの可能性があります。

- 高水温警告灯が赤色に点滅・点灯した、または「エンジン冷却水高温」の警告メッセージが表示された
- エンジンルームから蒸気が出る
- エンジンの出力が低下した(スピードが出ないなど)

ただちにお車を安全な場所に停車してください。

対処方法について詳しくは、別冊の取扱説明書をご参照ください。

スタックしたときは

ぬかるみや砂地・雪道などでタイヤが空転したり埋まり込んで動けなくなったときは次の方法を試みてください。

- ① パーキングブレーキをかけ、シフトレバーを「P」レンジにして、エンジンを停止する
- ② タイヤ前後の土や雪を取り除く
- ③ タイヤの下に木や石などをあてがう
- ④ エンジンを再始動する
- ⑤ シフトレバーを「D」または「R」レンジに確実に入れ、注意しながらアクセルを踏む
(VSC・TRCの作動で脱出しにくいときは、TRCまたはVSC・TRCを停止してください)

万一のときは

シフトレバーが「P」レンジから操作できないときは

ブレーキペダルを踏んでいることを確認してください。

ブレーキペダルを踏んだ状態でシフトレバーが操作できない場合、シフトロックシステムなどの故障が考えられます。ただちにダイハツサービス工場で点検を受けてください。ただし一時的な処置として、次の方法でシフトレバーを操作することができます。

シフトロックの解除方法

- ① パーキングブレーキをかける
- ② エンジンスイッチを“OFF”にする
- ③ ブレーキペダルを踏む
- ④ マイナスドライバーなどを使ってカバーを取り外す
傷が付くのを防ぐため、マイナスドライバーなどの先端に布などを巻いて保護してください。
- ⑤ シフトロック解除ボタンを押す
ボタンを押している間は、シフトレバーを操作できます。

